

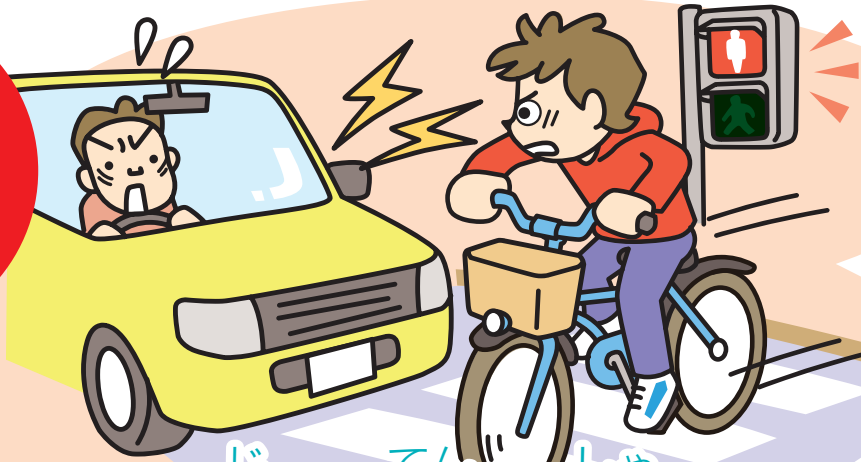


あらかわ区報 Jr.

ArakawaKuhō Junior

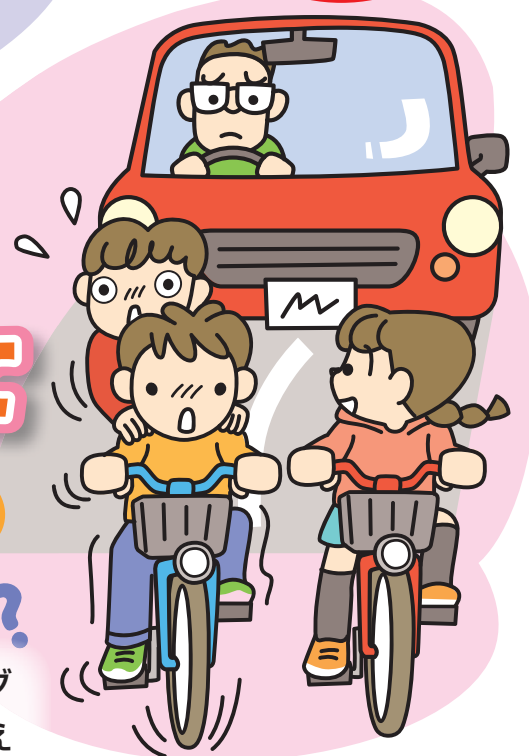
平成27年 12/22

発行 荒川区 23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111



自転車、

こんな乗り方していませんか？



気軽に乗れて便利な自転車。友達と遊びやサイクリングに出かけられる楽しい乗り物です。ただ、乗り方を間違えると、危険な事故につながります。自転車をより楽しむために、安全で正しい乗り方を確認しましょう。

問合せ 交通対策課 ☎内線2712



みんなは普段、どのくらい自転車を利用しているかな？ ちょっとした買い物から休みの日の遠出まで、幅広く利用できて便利な乗り物じゃな。でも、自転車の交通ルールをしっかり守らないと、大きなケガにつながりかねないじゃ。警視庁によると平成27年の上半期の都内における交通事故の中で、中学生以下の子どもの自転車による事故は448件、死亡事故は2件となっており。自転車に乗った事故が最も多くなっているじゃ。ルールをしっかりと守って安全運転をし、悲しい事故を少しでも減らそう。



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます。
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は1月に発行する予定です

▼信号のある交差点では必ず信号に従います。「信号無視による事故も起きているので、必ず信号を守る」という注意にうなずきます



交通ルールを
しっかり守るぞ



安全確認は
大切だね

◀「交差点での安全確認の仕方は？」と聞かれて「右・左・右です」とジュニア記者。「信号のないところでは、さらに右後方を確認しましょう」



◀ブレーキが効かない自転車では危険な上に、自転車には必ずブレーキの利きをチェックします

「ブレーキが利くか、タイヤに空気が入っているか、ハンドルが真っすぐか、車体はつま先が地面に着く高さか、ベルが鳴るかを順番に点検します。ブ・タ・ハ・シ・ヤ・ベル」と覚えておくといいですね」

まず最初に、福原さんから自転車に乗る前の点検のポイントについて教わりま

す。荒川自然公園の交通園には、実際の道路と同じように横断歩道や信号機があり、自転車の運転を練習できます。

次は浅葉さんから、イヤホンの利用や傘を差しながらの片手運転、二人乗りなど、自転車の乗り方で禁止されていることを教えてもらいました。

鈴木さんから、横断歩道や交差点での右折の仕方などを教わり、いよいよ、実際に自転車に乗っての練習へ。

自転車の安全な乗り方を教えてもらったよ!

荒川自然公園の交通園で、ジュニア記者が荒川警察署の方から正しい自転車の乗り方を教わりました。交差点の渡り方や安全確認など、安全に自転車を楽しむためのルールを確認しました。



▲前列左から第三峡田小学校6年生の半田祥太くん、飛沢華穂さん。後列左から荒川警察署の鈴木守さん、福原佐江子さん、浅葉幸作さん

自転車運転免許証を知っていますか?

▶みんなも自転車運転免許証の取得にチャレンジしてみよう



荒川区では、自転車に安全に乗るためのルール・マナーの向上を目指した自転車運転免許証があります。自転車運転免許証講習会で、講義・筆記試験・実技講習を受けた人に、自転車運転免許証を発行します。自転車運転免許証講習会は、各小学校での実施のほか、毎月第3土曜日に荒川自然公園の交通園で、小学4年生以上を対象に行っています。



▲標識のある所では必ず標識に従って。標識のないところでは、一度止まって安全を確認してください



▲歩行者用の横断歩道を渡るときは、自転車を降りて押しながら渡ります



▲ヘルメットのかぶり方をチェック。「バンドがゆるんでいると危ないのもしっかりしめましょう」

◀信号のない交差点での曲がり方を練習。横断歩道を越えたあと、もう一度止まって、車が来ないかどうか安全を確認します



と、買い物などとよく自転車を利用する飛沢さんは「今までヘルメットを利用していなかったの

練習を終えたあと、買い物などとよく自転車を利用する飛沢さんは「今までヘルメットを利用していなかったの

で、これからは安全のためにかぶりたい」と話しました。スポーツタイプの自転車に乗っている半田くんは「安全確認の仕方を教わって、とても勉強になりました」と安全運転への意識を高めました。みんなも自転車に乗るときは交通ルールを守って安全運転をこころがけよう。

で、これからは安全のためにかぶりたい」と話しました。スポーツタイプの自転車に乗っている半田くんは「安全確認の仕方を教わって、とても勉強になりました」と安全運転への意識を高めました。みんなも自転車に乗るときは交通ルールを守って安全運転をこころがけよう。

で、これからは安全のためにかぶりたい」と話しました。スポーツタイプの自転車に乗っている半田くんは「安全確認の仕方を教わって、とても勉強になりました」と安全運転への意識を高めました。みんなも自転車に乗るときは交通ルールを守って安全運転をこころがけよう。

で、これからは安全のためにかぶりたい」と話しました。スポーツタイプの自転車に乗っている半田くんは「安全確認の仕方を教わって、とても勉強になりました」と安全運転への意識を高めました。みんなも自転車に乗るときは交通ルールを守って安全運転をこころがけよう。

で、これからは安全のためにかぶりたい」と話しました。スポーツタイプの自転車に乗っている半田くんは「安全確認の仕方を教わって、とても勉強になりました」と安全運転への意識を高めました。みんなも自転車に乗るときは交通ルールを守って安全運転をこころがけよう。

第三峡田小学校 自転車シミュレーターで街中の危険を学ぶ

10月16日、自転車シミュレーターを利用した交通安全教室が第三峡田小学校で実施されました。実際の交通状況を想定して作成した街並みの映像を見ながら、自転車運転を体験。友だちの運転を見て、思わず「危ない」と声が上がること。身近な場所で事故が起きやすいこと、交通標識の意味や交通ルール・マナーなどを学びました。

▼体験終了後、自分の運転について何が危険だったか、注意点を確認しました



▲疑似体験とはいえ、しっかり右・左・後方の安全確認を行います

懐かしいあの日あの時 思い出写真館

No.28

都電三ノ輪橋・荒川車庫前停留所

今から約45年前の都電・三ノ輪橋停留所付近(写真右)と荒川車庫前停留所(写真左)です。当時は、三ノ輪橋～王子駅前～赤羽を走る27系統と、荒川車庫前～早稲田を走る32系統がありました。昭和47年に27系統の王子駅前～赤羽が廃止、その後32系統と統合され、現在の三ノ輪橋～早稲田間を走る都電荒川線となりました。



▲昭和49年10月に、今の都電荒川線の路線になりました

悪い例

▶横断歩道では、歩行者が自動車に隠れて見えづらことがあります。しっかりと停車して歩行者に道をゆずりましょう

良い例

悪い例

▲車道の右側を、二人乗りで走っていた自転車。前から来た自転車をよけた所に自動車。とても大きな事故になりました

良い例

第一中学校 スケアード・ストレイトで事故の危険を学ぶ

自転車事故の危険性を実感できる「スケアード・ストレイト」が第一中学校で行われました。事故現場の再現を見て、自転車の安全運転を学ぶ様子を紹介します。

▲人乗りや横に並んでの運転はしない。車道を通る場合は左側を走ります

スケアード・ストレイトは、荒川警察署の協力により、第一中学校で実施された「自転車安全教室」の中で行われました。プロのスタントマンが、自転車事故の様子を再現するのを見て、安全運転の大切さを学ぶというものです。傘差しやスマートフォンを見るなどの「ながら運転」と「二人乗り運転」をしている自転車の正面衝突や、後方から来た自動車に

区役所の代表番号 ☎ (3802) 3111



学校訪問

部活動

第五中学校

町屋1-37-16

生徒が部活動を紹介します
吹奏楽部



▲全員で基礎練習をしています



▲部内発表に向けて練習中です

活動日は日曜日を除くほぼ毎日、月曜日から金曜日は朝練があります。また、コンクールの前になると日曜日や祝日も練習が入ります。活動内容は、音出し、基礎練習、歌唱、呼吸法訓練、楽曲練習、ミーティングです。時期により、体力アップトレーニングを練習前に行う時もあります。

五中吹奏楽部は、このように、練習がとてハードですが、しかし、その練習の成果がしっかりと出て、2年連続東京

「どこでも読書」らしい環境があるから、一日小では多種多様な本を楽しめるのです。一日小には、「どこでも読書」「読み聞かせ」「すわのりタイム」など、いろいろな読書活動があります。これらの読書活動は、朝の時間や休み時間、家に帰ってからなどで行われます。つまり、一日小の子どもたちは、図書の時間以外でも読書を楽しんでいるのです。

これから、私たちは読書活動を楽しみ、「読書の一日小」という新たな伝統を創っていくしたいと思います。

執筆 井草春 大宮羽海 高橋美希代

都吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞しました。

現在、私たちは、アンサンブルコンテスト、吹奏楽の集い、卒業式に向けて、「音程」や「音色」を課題にして練習に励んでいます。アンサンブルコンテストでは金賞を目指し、吹奏楽の集い、卒業式では地域の人や先輩方に喜んでもらえるような演奏を目指してまいります。

これからも、私たちは、部員全員が心をひとつにして、より多くの人が感動できる素晴らしい演奏ができるように、日々努力して頑張りたいと思っています。

部長 2年 阪本真理明

学校自慢

第一日暮里小学校

西日暮里3-7-15

学校の自慢を児童が紹介します



▲ブックランド



▲メディアランド

第一日暮里小学校では、1年生から6年生まで、みんなたくさん本を読んでいます。昨年度の総貸出冊数は2万5765冊、一人当たりでは平均133・8冊読んでいることになりました。なぜ、一日小の子どもたちは、たくさん本を読むのでしょうか。

一日小には、2つの図書館があります。1つはブックランドです。低学年が読みやすい絵本から高学年が楽しめる物語まで、さまざまなジャンルの本があります。もう1つはメディアランドです。調べ学習で使う、多方面の分野の本や世界で活躍した人の伝記の本などがあります。

これら2つの図書館の蔵書数は1万1090冊、まさに本の宝庫。このようなすば

「どこでも読書」らしい環境があるから、一日小では多種多様な本を楽しめるのです。一日小には、「どこでも読書」「読み聞かせ」「すわのりタイム」など、いろいろな読書活動があります。これらの読書活動は、朝の時間や休み時間、家に帰ってからなどで行われます。つまり、一日小の子どもたちは、図書の時間以外でも読書を楽しんでいるのです。

これから、私たちは読書活動を楽しみ、「読書の一日小」という新たな伝統を創っていくしたいと思います。

執筆 井草春 大宮羽海 高橋美希代

都吹奏楽コンクールにおいて金賞を受賞しました。

現在、私たちは、アンサンブルコンテスト、吹奏楽の集い、卒業式に向けて、「音程」や「音色」を課題にして練習に励んでいます。アンサンブルコンテストでは金賞を目指し、吹奏楽の集い、卒業式では地域の人や先輩方に喜んでもらえるような演奏を目指してまいります。

これからも、私たちは、部員全員が心をひとつにして、より多くの人が感動できる素晴らしい演奏ができるように、日々努力して頑張りたいと思っています。

部長 2年 阪本真理明

防災部活動レポート

南千住第二中学校

隅田川永久水利活用訓練 11月29日

区内4か所目となる隅田川の河川水を利用した永久水利施設が完成。防災区民組織や南千住第二中学校レスキュー部などが訓練を行いました。C級ポンプで隅田川から水を吸い上げ、リレー形式で送水。最後は西川区長の合図で、一斉放水が行われました。

あらかわ今昔ものがたり

あらかわの歴史と伝説

その97 お正月のおめでたい神様

～七福神巡りに行こう！～

今年もあと残りわずか。もうじきお正月。今から楽しみだね。ところで、お正月といえば、行事の一つに「初詣」があるよね。家族そろってお宮やお寺に参りし、「よい年でありますように」、「健康でありますように」とお祈りするよね。

伝統的な神様巡りがある。何という名前のお参りか知ってる？ それはね、人気の七福神巡りというんだよ。七福神は、幸福を招くという七人の神様。恵比須・大黒天・毘沙門天・弁財天・布袋・福祿寿・老人だ。隅田川の西岸からスカイツリーを眺めながら浅草寺(台東区)、石浜神社(南千住)を巡り、隅田川東岸(墨田区)を巡る「隅田川七福神」巡り。荒川・台東区・下町を巡る「新春下町七福神」巡り。台東区・荒川区・北区の見晴らしがよい台地を巡る「谷中七福神」巡り。東京のあちこちに七福神巡りがあるんだ。

布袋(以上荒川区)、田端西行庵の福祿寿(北区)だった。その後、青雲寺の布袋様はその後の修性院に、西行庵の福祿寿は近くの東覚寺に移されたんだって。時代によって巡る場所に移り変わりがあつたんだね。今の谷中七福神は、台東区の不忍弁天堂の弁財天・長安寺の寿老人・護国院の大黒天・天王寺の毘沙門天、荒川区の修性院の布袋・青雲寺の恵比寿、北区の東覚寺の福祿寿だよ。中でもこりり笑顔の修性院の布袋(区指定文化財)は特に人気だよ。

お勧めの七福神は？

お勧めなのが、できたてホヤホヤの「新春下町七福神」。南千住のジョイフル三ノ輪(弁財天)、日暮里の経王寺(大黒天)、啓運寺と養福寺(毘沙門天)、修性院(布袋)、青雲寺(恵比寿)、台東区の元三島神社(寿老人)、真源寺(福祿寿)を巡るコースだよ。お雑煮やお節を頂いた

※東京国立博物館本館1階、第11展示室(彫刻)で、4月17日まで公開。

ら、ウォーキングを兼ねて家族そろって巡ってみてはいかが？

もう一つうれしいお知らせ！ 修理中でお参りできなかった養福寺仁王門の毘沙門天(区指定有形文化財)が、1月2日から上野の東京国立博物館に登場するよ。上野まで足をのばして見学してね。

養福寺の毘沙門天(平安後期)

問合せ 荒川ふるさと文化館 (3807) 9234

「奥の細道矢立初めの地」子ども俳句相撲大会

参加者(作品)募集

2人1組で俳句を披露し合い、横綱(優勝)の座を競います。3月12日(土)の千秋楽(本大会)を目指して、ぜひ、投句してください。

対象 区内在住・在学の小学生

応募方法 1チーム2人1組で、2句の俳句(お題は「春」)を作成し、2人の氏名・ふりがな・住所・電話番号・学校名・学年・チーム名・チーム名の由来・意気込みを明記し、お申し込みください。1月14日(木)必着 *未発表の句に限ります

*選考の上、千秋楽出場チームを決定します

応募・問合せ 〒116-0003 荒川区南千住 6-63-1 荒川ふるさと文化館 ☎ (3807) 9234

ばしょう君